

復習1次の2次関数を  $y=a(x-p)^2+q$  の形にしなさい。

(1)  $y=2x^2-4x+3$

$=2(x^2-\boxed{\quad}x)+3$

$=2\{(x-\boxed{\quad})^2-\boxed{\quad}^2\}+3$

$=2(x-\boxed{\quad})^2+\boxed{\quad}$

(2)  $y=-x^2+8x-10$

$=-(x^2-\boxed{\quad}x)-10$

$=-\{(x-\boxed{\quad})^2-\boxed{\quad}^2\}-10$

$=-(x-\boxed{\quad})^2+\boxed{\quad}$

復習22次関数  $y=-x^2+4x-1$  について考えます。

$y=-x^2+4x-1$

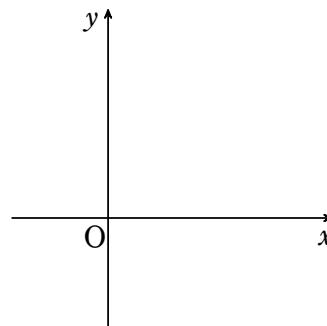
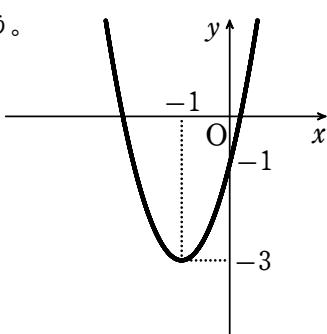
$=-(x^2-\boxed{\quad}x)-1$

$=-\{(x-\boxed{\quad})^2-\boxed{\quad}^2\}-1$

$=-(x-\boxed{\quad})^2+\boxed{\quad}$

軸は直線  $x=\boxed{\quad}$ , 頂点は点  $(\boxed{\quad}, \boxed{\quad})$ 

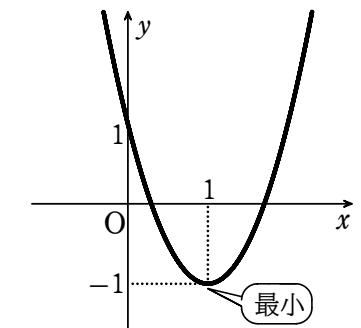
グラフは右の図のようになります。

復習32次関数  $y=2(x+1)^2-3$  の最大値、最小値を調べましょう。 $y=2(x+1)^2-3$  のグラフは右の図のようになるので、 $y$  は  $x=\boxed{\quad}$  で最小値  $\boxed{\quad}$ ,最大値は  $\boxed{\quad}$ 。▶ 2次関数が  $y=ax^2+bx+c$  の形をしているときは、式を $y=a(x-p)^2+q$  の形にして、最大値、最小値を調べます。[1] 2次関数  $y=2x^2-4x+1$  の最大値、最小値を調べなさい。 [教科書 p.79 例題1]解答  $y=2x^2-4x+1$ 

$=2(x^2-\boxed{\quad}x)+1$

$=2\{(x-\boxed{\quad})^2-\boxed{\quad}^2\}+1$

$=2(x-\boxed{\quad})^2-1$

したがって、 $y=2x^2-4x+1$  のグラフは右の図のようになる。よって、 $y$  は  $x=\boxed{\quad}$  で最小値  $\boxed{\quad}$  をとる。最大値は  $\boxed{\quad}$ 。まとめ2次関数  $y=ax^2+bx+c$  の最大値、最小値は次の手順で求められます。[1]  $y=ax^2+bx+c$  を  $y=a(x-p)^2+q$  の形にする。

[2] 2次関数のグラフをかく。

[3] グラフの一番上の点、一番下の点がどこか調べる。

調べるときは、グラフの頂点に注目する。

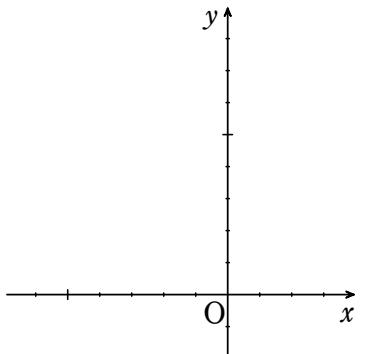
一番上の点で最大値をとり、一番下の点で最小値をとる。

グラフを正しくかける  
がポイントだね。

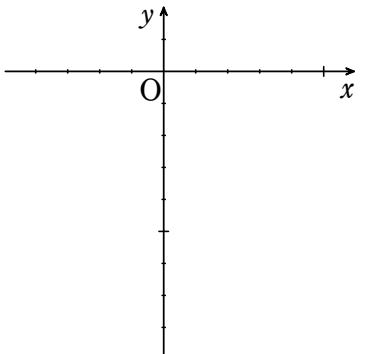
2 次の2次関数の最大値、最小値を調べなさい。

[教科書 p.79 練習2]

(1)  $y = 2x^2 + 12x + 20$



(2)  $y = -x^2 + 4x - 7$



### 振り返り

① どのような内容を学習しましたか。

- 2次関数  $y = ax^2 + bx + c$  の最大値、最小値は次の手順で求められる。

[1]  $y = ax^2 + bx + c$  を  $y = a(x - p)^2 + q$  の形にする。

[2] 2次関数の  をかく。

[3] グラフの一番上の点、一番下の点がどこか調べる。

調べるときは、グラフの  に注目する。

一番上の点で最大値をとり、一番下の点で最小値をとる。

グラフをかくときの注意点  
など、そのほかにまとめて  
おくとよいと思うことを  
かきましょう。



② **目標**は達成できましたか。

できた

まあまあ

あまりできなかった

③ 授業の感想を書きましょう。